



はーと なび



一般社団法人 全国腎臓病協議会 通院介護委員会

〒113-0021 東京都文京区本駒込 2-29-24 パシフィックスクエア千石 802

2022年1月31日発行

TEL:03(5395)2631 FAX:03(5395)2831 E-mail:sougei@zjk.or.jp

自家用有償旅客運送団体数 福祉有償運送は減少傾向 交通空白地有償運送は増加 地域住民による取組増加か

2022年（令和4年）3月末時点の自家用有償旅客運送を行う団体の登録数は、交通区空白地有償運送が670団体（主体別内訳：市町村489団体、NPO等181団体）、福祉有償運送が2,470団体（主体別内訳：市長村101団体、NPO等2,369団体）であることを国土交通省は発表しました。福祉有償運送団体数は、前年比-32、交通区空白地有償運送は前年比+35であり、福祉有償運送は平成31年以降連続して団体数が減少しています。

近年、団体数の増減傾向として、福祉有償運送が減少傾向にあるのに対し、交通空白地有償運送の増加傾向が顕著に認められます。

福祉有償運送団体減少の要因の一つとし

て考えられるものに、コロナ禍があります。新型コロナウイルスの流行により、感染拡大への懸念から基礎疾患のある方や高齢者が外出を控え、また運転ボランティアも活動を縮小する傾向がみられるといわれています。

一方、交通空白地有償運送は、特にNPO等の市町村以外による新規参入が多く、過去5年で75団体が新設されており、地域住民の高齢化や公共交通の縮小等への対応として、自治会や地域住民主体の団体等による取り組みが活発化していることが読み取れます。高齢化が進んだ地域では、移動手段確保はもはや透析患者だけの課題ではなくなっており、上記の傾向は今後も続くものと考えられます。

《トピックス》

福祉有償運送にも燃料高騰分を支援 神奈川県が独自に実施 全国初か

神奈川県では、福祉有償運送団体に対し燃料価格高騰および新型コロナウイルス感染症対策を目的とした支援金の給付が行われます。

対象となるのは、神奈川県内の福祉有償運送事業者で、ガソリン価格高騰分に相当する経費、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策の経費について、車両1台あた

り12,000円の支援金が給付されます（持ち込み車両を含む）。

すでにガソリン代高騰に対する支援は国や地方自治体によって全国的に行われていますが、その対象は公共交通（バス、タクシー）、介護保険・障害者総合支援法に基づく移送サービス（介護タクシーなど）、物流輸送（トラックなど）で、福祉有償運送は基本的に該当していませんでした。神奈川県が独自で福祉有償運送団体への支援を行う背景には、県内の移送団体による陳情等

の取組みがあったためと考えられます。これを契機に自家用有償旅客運送への支援が全国に波及することが望まれます。

【詳細資料】

神奈川県 福祉輸送事業者燃料価格高騰等支援金の申請等について：

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/n7j/fukushi-yusou-shienkin.html>

運行管理の責任者の講習受講期日 選任時期で異なり、最長 R7 年 3 月

昨年 10 月に道路運送法施行規則が改正され、車両 5 台以上を運行する福祉有償運送団体の運行管理の責任者は、安全運転管理者が行っていた業務と同等の業務を行うことになり、同時に運行管理者講習（一般講習・旅客）の受講が課されることになりました。

では、実際、運行管理の責任者の方はいつまでに運行管理者講習（一般講習・旅客）を受講すれば良いのでしょうか。法令では「選任した日の属する年度の翌々年度以後 2 年ごと」に受講するものとされていますが、経過措置により、運行管理の責任者に選任された時期等によって以下のとおり初回受講のタイミングが異なります。

- ① 令和 3 年度中に選任
→ 一般講習の受講は令和 6 年 3 月 31 日までに初回受講（以降 2 年ごとに受講）
 - ② 令和 3 年度中に選任され、令和 4 年度中に安全運転管理者の講習を受講
→ 一般講習の受講は令和 7 年 3 月 31 日までに初回受講（以降 2 年ごとに受講）
 - ③ 令和 4 年度中に選任
→ 一般講習の受講は令和 7 年 3 月 31 日までに初回受講（以降 2 年ごとに受講）
- このように、初回講習の期日は最短でも令和 6 年 3 月末日ですので、現時点であわてて受講する必要はありません。なお、講

習は独立行政法人自動車事故対策機構（NASVA）の支所や指定を受けた民間団体など国土交通大臣が認定する機関で受講することができます。独立行政法人自動車事故対策機構（NASVA）の支所の案内 URL を以下に掲載しますので参考としてご覧ください。

【参考】

NASVA 運行管理者指導講習会場案内：

https://www.nasva.go.jp/fusegu/mng_kaijo_2022.html

《事務局より》

■活動状況報告書の提出についてのお願い

通院送迎事業所の皆さまにはいつも通院介護支援事業「活動状況報告書」の提出にご協力いただき、ありがとうございます。

お忙しい時期とは存じますが、引き続き提出にご協力くださいますようお願い申し上げます。また、お手元に未提出の古い報告書があります場合は、急ぎご提出ください。

また、ワード形式による報告書用紙をご用意しておりますので、必要な方は全腎協事務局・送迎担当までお申し出ください。

■運転ボラ講習会助成金 申請はお早めに

2022 年度に受講された運転ボランティア講習会費用への助成は、3 月末日が申請期限です。申請予定の団体は、期限内のなるべく早い時期に手続きを行ってください。

なお、書類に不備がある場合、再提出をお願いするため受理日が遅くなることがあります。そのため、申請は時間的余裕をもって、お早めに行っていただきますようお願いいたします。